

次の文を読み、各問に答えよ。

2) ピストンのついたシリンダーの中に、0.40mol の窒素と 0.20mol の酸素を入れ、シリンダー内の容積が 20L になるようにピストンを調整して固定した。シリンダー内の温度が 27℃ のとき、シリンダー内の気体の全圧は (ア) atm、密度の分圧は (イ) atm、圧縮の分圧は (ウ) atm になる。

次に、シリンダー内に液体の水 1.80g を注入した。充分時間をおいた後、シリンダー内の温度を固定したところ 27℃ であった。ここで、注入での水の飽和蒸気圧は 27mmHg であるとした。また、液体の体積はシリンダー内の容積相対べて充分小さく無視できるものとする。

問1. 文中の (ア)、(イ)、(ウ)に入る値を有理数で2位で記せ。

問2. 液体の水を注入し、充分時間がたった後、シリンダー内の気体の全圧と密度の分圧はどうなるか。次の(1)~(6)のうちどれか。

- (1) 全圧は増加し、密度分圧も増加する。
- (2) 全圧は増加し、密度分圧は減少する。
- (3) 全圧は増加し、密度分圧は変化しない。
- (4) 全圧は減少し、密度分圧は増加する。
- (5) 全圧は減少し、密度分圧も減少する。
- (6) 全圧は減少し、密度分圧は変化しない。
- (7) 全圧は変化せず、密度分圧は増加する。
- (8) 全圧は変化せず、密度分圧は減少する。
- (9) 全圧は変化せず、密度分圧も変化しない。

問3. シリンダー内の液体の水の質量(g)はいくらくか。次の(1)~(10)のうち最も近いものはどれか。

- (1) 0
- (2) 0.10
- (3) 0.25
- (4) 0.52
- (5) 0.78
- (6) 1.0
- (7) 1.3
- (8) 1.8
- (9) 2.2
- (10) 2.5

問4. 次の(1)~(4)の操作により、液体の水の質量はどうなるか。増加する、減少する、変化しない、のいずれかでそれぞれ記せ。

- (1) シリンダー内の容積を大きくし充分時間をおくた。温度は 27℃ で変化させない。
- (2) シリンダー内の容積を変えず密度を注入し充分時間をおくた。温度は 27℃ で変化させない。
- (3) シリンダー内の容積を変えず液体のエタノールを少量注入し充分時間をおくた。温度は 27℃ で変化させない。
- (4) シリンダー内の容積は変えず、温度を 10℃ 低くし充分時間をおくた。

次の文を読み、以下の問題に答えて。